

科目番号	科目名	担当者名	教養・専門 資格・教職	単位数	選択・必修	開講年次 ・時期
SA2	現代人権論 Contemporary Human rights	村林 聖子	専門	2	選択	1年秋
科目の概要						
<p>現実の諸問題を検討することを通じて人権についての理解を進めます。 基本的人権の保障についての概説の後、1つのテーマを取り上げ、新聞記事や参考情報をもとに、人権について具体的に考察します。 人権というマネジメントに欠かせないものの理解を深めることが本講義の目的です。</p>						
学修内容			到達目標			
基本的な知識を理解する。 人権感覚を養う。 人権が関わる問題だと判断する。 人権の尊重について理解する。 人権の意味を理解する。			基本的な知識を習得し、適用することができる。 人権感覚を持つことができる。 人権が関わる問題だと判断することができる。 人権の尊重について具体的に考察することができる。 人権の意味を理解し、意見を言語化することができる。			
学生に発揮させる社会人 基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏 み出す 力	主体性	人権という観点から現実の諸問題に関心を持ち、自己学修することができる。				
	働きかけ力					
	実行力	関心をもった諸問題や抱いた疑問について質問することができる。				
考え抜 く力	課題発見力	問題を見極め、考察することができる。				
	計画力	期限を守り、ミニレポートの作成・提出に取り組むことができる。				
	創造力	「当たり前」とされていることに疑問を持ち、考えることができる。				
チーム で働く 力	発信力	考察し整理した内容を、的確な文章で表現できる。				
	傾聴力	講義や他の受講生の質問内容から理解を深めることができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	他の受講生の受講を妨げない言動をすることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: 使用しない 参考文献: 適宜指示する 配布資料: あり						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 1年春に法学を履修していることが望ましい。 本学部で取得できる資格: 教職(高等学校教諭一種免許状 公民)(選択)、ボランティア実務士(選択)						
学修上の助言			受講生とのルール			
質問票に対する回答を次回の講義の冒頭にしますので、 講義内容の理解に役立ててください。			講義では毎回質問票を配布・回収します。 新聞やテレビなどの報道内容に関心を向けながら講義に出席し、積極的に質問をすること。 他の受講生の受講を妨げないこと。 ミニレポートの作成に真摯に取り組み、提出期限を守ること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)実技・口述試験		①		仮成績よりもよい成績を望む場合、定期試験期間中のレポート試験を受けることができます。レポート試験課題は、15回目の講義時に提示します。		
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート	90			①	✓	講義の中でミニレポート作成作業を2回行います。基本的な知識に基づき、現実の問題を把握し、人権保障の意義を認識しているかを評価します。2回のミニレポートと学修態度により、15回目の講義の際に仮成績を示します。仮成績よりもよい成績を希望する場合は、定期試験期間中のレポート試験を受けることができます。
						②	✓	
						③	✓	
						④	✓	
						⑤	✓	
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)				①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10		①	✓	主体性 講義を踏まえ、ミニレポート作成に積極的に取り組むことができる。 実行力・傾聴力 質問を積極的に行い、回答をよく聴くことができる。 創造力 何が人権侵害なのか疑問を持ち考察することができる。 課題発見力・発信力 内容を適切に捉え、適切に言語化することができる。 規律性 他の受講生の受講を妨げない言動をすることができる。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価割合		100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>基本的な理解ができていること。 何が問題となっているのかを適切に把握、人権保障の意義を考え、記述していること。 S(秀)は上記に加え、わかりやすく記述していること。</p>	<p>人権の基本的な理解がほぼできていること。 何が問題となっているのかをほぼ把握し、人権保障の意義を考え、記述していること。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	1. イントロダクション 講義の概要を確認する。	講義 質問票の配布・回収	講義の概要について理解する。	(予習) シラバスを確認する。 (復習) 講義のスケジュールについて把握する。	90	主体性 創造力 規律性
2週 /	2. 基本的人権の尊重 (1) 人権と憲法 (2) 違憲審査 憲法と違憲審査について学ぶ。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	人権と憲法との関係を理解する。	(予習) 講義のスケジュールについて把握しておく。 (復習) 人権が関係する問題について考える。	180	実行力 傾聴力 創造力
3週 /	(3) 人権の分類 人権の内容について学ぶ。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	人権の内容を理解する。	(予習) 人権が関係する問題について考えておく。 (復習) 人権の内容について確認する。	180	実行力 傾聴力 課題 発見力
4週 /	(4) 人権の不可侵性と制約 人権の不可侵性と制約について学ぶ。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	人権の不可侵性と制約を理解する。	(予習) 人権の内容を確認しておく。 (復習) 人権の不可侵性と制約について確認する。	180	実行力 傾聴力 課題 発見力
5週 /	(5) 人権保障の方法 人権保障の方法について学ぶ。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	人権保障の方法を理解する。	(予習) 人権の不可侵性と制約について確認しておく。 (復習) 人権保障の方法について確認する。	180	実行力 傾聴力 課題 発見力
6週 /	(上記の続き) 人権保障の方法について学ぶ。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	人権保障の方法を理解する。	(予習) 人権保障の方法について確認しておく。 (復習) 人権保障の方法について確認する。	180	実行力 傾聴力 課題 発見力
7週 /	3. テーマとミニレポート1 テーマについて学ぶ。 ミニレポート1の課題を確認する。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	テーマ1とともに、ミニレポート1の課題の内容を理解する。	(予習) 2の内容を確認しておく。 (復習) テーマとミニレポート1の課題について確認する。	210	主体性 実行力 傾聴力
8週 /	ミニレポート1の作成に取り組む。	質問票への回答 講義 レポート作成	ミニレポート1の作成に取り組む。 不明な点は質問する。	(予習) ミニレポート1の課題について確認する。 (復習) ミニレポート1の作成にあたり、不明な点はないか確認する。	210	主体性 実行力 計画力

回数	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	ミニレポート1の作成に取り組む。 (ミニレポート1提出期限)	講義 レポート作成	ミニレポート1の作成に取り組む。 不明な点は質問する。 提出期限を守る。	(予習)ミニレポート1の作成にあたり、不明な点はないか確認しておく。	210	主体性 実行力 計画力
10週 /	ミニレポート1の解説 ミニレポート1の解説から学ぶ。	講義 質問票の配布・回収 (ミニレポート1の返却)	ミニレポート1の解説から、課題の内容を理解する。	(予習)ミニレポート1の課題を確認しておく。 (復習)自分のミニレポート1の内容を確認する。	180	傾聴力 課題 発見力
11週 /	4. テーマとミニレポート2 テーマについて学ぶ。 ミニレポート2の課題を確認する。	質問票への回答 講義 質問票の配布・回収	テーマ2とともに、ミニレポート2の課題の内容を理解する。	(予習)ミニレポート1の不十分だった点を確認しておく。 (復習)テーマとミニレポート2の課題について確認する。	210	主体性 実行力 傾聴力
12週 /	ミニレポート2の作成に取り組む。	質問票への回答 講義 レポート作成	ミニレポート2の作成に取り組む。 不明な点は質問する。	(予習)ミニレポート2の課題について確認する。 (復習)ミニレポート2の作成にあたり、不明な点はないか確認する。	210	主体性 実行力 計画力
13週 /	ミニレポート2の作成に取り組む。 (ミニレポート2提出期限)	講義 レポート作成	ミニレポート2の作成に取り組む。 不明な点は質問する。 提出期限を守る。	(予習)ミニレポート2の作成にあたり、不明な点はないか確認しておく。	210	主体性 実行力 計画力
14週 /	ミニレポート2の解説 ミニレポート2の解説から学ぶ。	講義 質問票の配布・回収 (ミニレポート2の返却)	ミニレポート2の解説から、課題の内容を理解する。	(予習)ミニレポート2の課題を確認しておく。 (復習)自分のミニレポート2の内容を確認する。	180	傾聴力 課題 発見力
15週 /	5. まとめ 講義内容全体のふりかえりから学ぶ。 レポート試験課題を理解する。	質問票への回答 講義 仮成績の提示 質問票の配布・回収	講義全体から人権について考える。 仮成績に基づき、試験について判断する。	(予習)試験問題について考察し、質問などを考えておく。 仮成績を踏まえ、試験問題に取り組む。	90	主体性 創造力 規律性

能力名: ①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩情況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力